

【デジタル化・AI導入補助金2026】 「スマートレジ」の事前登録申請について

<ご案内の趣旨>

デジタル化・AI導入補助金2026インボイス枠(インボイス対応類型)において、第3次公募回より、「スマートレジ」を導入する場合に加点措置を行うことに伴い、円滑な交付申請を可能とするため、事前に登録申請/情報変更申請を受け付けます。

本案内にて、事前の登録申請及び情報変更申請の申請方法をご案内します。

「スマートレジ」の事前登録を希望されるIT導入支援事業者は、以下の登録方法やITツール登録要領等を確認のうえ、ご対応ください。

1. 事前登録申請の対象となる「スマートレジ」

(ア) 大分類Ⅰ ソフトウェア

- ① POSシステムであること
- ② クラウドツールであること(詳細は、ITツール登録要領 2-3(1)7. を参照)
- ③ スマートフォンやタブレット等の汎用端末等(※)にインストールされて利用されること

※ 決済業務のみに利用可能な専用端末の場合は、モバイル型の専用端末のみが対象となる。

(イ) 大分類Ⅱ オプション

- ① オプションの対象となるカテゴリ1(ソフトウェア)が、IT ツール登録要領 2-3(1)6. に規定する「スマートレジ」に該当すること

(ウ) 大分類Ⅳ ハードウェア(カテゴリ9(POSレジ・モバイルPOSレジ))

- ① ITツール登録要領 2-3(1)6. に規定する「スマートレジ」をインストールして利用する、POSレジ又はモバイルPOSレジに該当すること

【機能説明資料に関する留意点】

上記の要件を満たすことを、機能説明資料にマーカー等で表示のうえ明記してください。詳細は、本資料 別紙1 およびITツール登録要領 別紙1をご確認ください。

2. 6/15(月)までの事前登録方法

(ア) 対外的に有償で提供しているITツールの場合

以下の方法で登録申請を行ってください。

※既に登録完了済のITツールの場合は、情報変更申請を行ってください。

- ① ITツール名の前に、「**【スマートレジ】**」と入力してください。

(例)ツール名称が「ABCツール」の場合

⇒**【スマートレジ】**ABCツール

- ② 金額は**実際に販売している価格**を入力してください。

※ 情報変更申請において、変更がない場合は修正の必要はありません。

(イ) 対外的に無償で提供しているITツールの場合

以下の方法で登録申請を行ってください。

- ① ITツール名の前に、「**【スマートレジ0円】**」と入力してください。

(例)ツール名称が「ABCツール」の場合

⇒**【スマートレジ0円】**ABCツール

※ **【スマートレジ0円】**として無償で登録申請が可能なITツールは、カテゴリ1(ソフトウェア)のみです。

- ② 以下の入力項目において、金額を「**1円**」と入力してください。

- ・ ソフトウェアの標準販売価格
- ・ ソフトウェアの最小販売価格

※ 事務局による審査が完了後、登録完了とする段階で、金額を「0円」に修正します。

3. 事前登録申請の受付期間

5/15(金)～6/15(月)

※ 6/16(火)以降は、ITツール登録申請及び情報変更申請の申請項目において、「スマートレジ」の該当有無を選択可能となるため、「2. 事前登録方法」の対応は必要ありません。(ITツール名や金額は、実態に即して申請してください。)

4. 注意点

(ア) 対外的に有償で提供しているITツールの場合は、事務局による審査が完了後、ITツールの登録が完了し、6/16(火)以降に「スマートレジ」に該当しているとみなされます。

(イ) 対外的に無償で提供しているITツールの場合は、事務局による審査が完了後、6/

16(火)以降にITツールの登録が完了し、「スマートレジ」に該当しているとみなされます。

- (ウ) 6/15(月)までの期間においては、「2. 事前登録方法」に沿って登録を行わなかった場合、「スマートレジ」として登録することができません。必ず登録方法に沿って申請を行ってください。

別紙1:機能説明資料における記載項目の表記方法

機能説明資料の「記載が必要な項目」はわかりやすくマーカー等で表示してください。

(ア) 大分類Ⅰ ソフトウェア

- ① POSシステム:POSシステムであることを表示してください。
- ② クラウド:クラウドツールであることを表示してください。
- ③ 導入対象機器:具体的な製品名、汎用端末種別(PC、スマートフォン、タブレット等)、決済機能以外で使える旨、もしくはモバイル型の機器である旨を表示してください。また、申請するソフトウェアをインストール可能な端末の写真を掲載してください。

(イ) 大分類Ⅱ オプション

- ① POSシステム:POSシステムに対するオプションである旨を表示してください。
※ カテゴリー1(ソフトウェア)に対するオプションのみが対象
(例)
 - ・ POSシステム(POSレジシステム)に〇〇の機能を付加する
 - ・ ABC ツールに〇〇の機能を付加する(「ABC ツール」はスマートレジに該当する特定の製品名称を指す)

(ウ) 大分類Ⅳ ハードウェア(カテゴリー9(POSレジ・モバイルPOSレジ))

- ① POSレジ:POSレジ(またはモバイルPOSレジ)であることを表示してください
- ② 機器:具体的な製品名、汎用端末種別(PC、スマートフォン、タブレット等)、決済機能以外で使える旨、もしくはモバイル型の機器である旨を表示してください。また、申請する端末の写真を掲載してください。

- 機能説明資料の記入例

赤枠と項目名を関連づけて表示するなど、「記載が必要な項目」の記載箇所が一目でわかるようにしてください。また、導入対象機器の写真を掲載してください。

カテゴリ1(ソフトウェア)の場合


ABCスマートレジ 機能説明資料

ソフトウェア概要

- 会計・売上・在庫データをリアルタイムで収集・管理する「POSレジシステム」です。
- iPadなどの汎用機器に導入することが可能です。

導入対象機器

導入対象機器写真



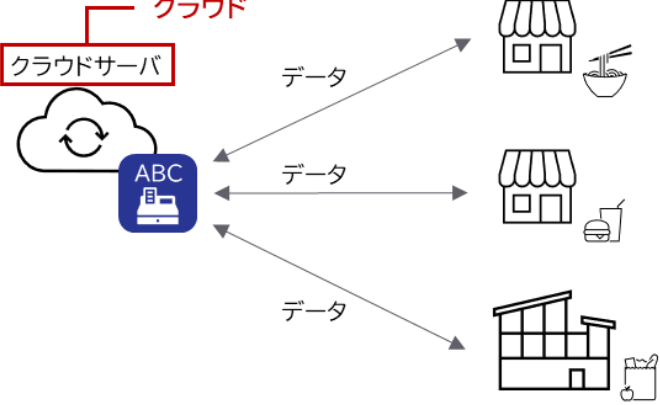
仕組み

- 会計データはクラウドに保存され、いつでもどこでも売上や在庫をリアルタイムに確認することができます。
- 飲食業・小売業などの業種や店舗規模に問わず、あらゆる店舗で利用することができます。

クラウド

クラウドサーバ

データ



```
graph LR; CS[クラウドサーバ] -- データ --> R[レストラン]; R -- データ --> CS; CS -- データ --> CS2[コンビニ]; CS2 -- データ --> CS; CS -- データ --> F[工場]; F -- データ --> CS;
```